

る教育活動がなされるよう工夫する。

特に児童生徒の自主的、実践的な集団活動を助長するよう、「なすことによって学ぶ教育活動」を中心に指導の充実を図るため、次の事項を重点として設定した。

- ① 集団活動をより充実するため、実態に即した創意のある指導計画に改善する。
 - ② 児童生徒による自主的、実践的な活動がより充実するよう、指導法の改善に努める。
 - ③ 各内容ごとに指導の重点をあげ、その充実を図る。
- (2) 主な研修及び行事

① 県小学校教育研究会特別活動部会

ア 主催

県教育委員会、県小学校教育研究会
開催市町村教育委員会

イ 研究主題

所属する集団の一員としての役割を自覚させ、自発的、自治的な実践活動を育てる指導助言はどうか。

ウ 県研究協議会

- 期 日 昭和55年10月8・9日
- 会 場 岩瀬郡鏡石町立第一小学校

② 県中学校教育研究会特別活動部会

ア 主催

県教育委員会 県中学校教育研究会
開催市町村教育委員会

イ 研究主題

望ましい集団活動を通して、自主性・自発性を育てる特別活動の指導はどうか。
——特別活動における学校創意の時間の指導——

ウ 県研究協議会

- 期 日 昭和56年10月30日
- 会 場 須賀川市立第二中学校

7 幼稚園教育

本年度は幼稚園教育の拡充、振興施策の推進と市町村教育委員会の努力により、公立幼稚園 226園、五歳児の就園率が74.2%（全国平均64.4%）に達した。

しかし、幼稚園未設置町村並びに幼稚園の不足する町村の解消、教育内容の充実など、今後とも努力しなければならない問題が残されている。

本年度は市町村教育委員会並びに福島県公立幼稚園教育研究会、私立幼稚園協会等の協力を得て次の事業を実施した。

(1) 幼稚園教育課程研究集会

① 目的

公立幼稚園における教育課程の編成及び実施、指導上の諸問題について研究協議し、教職員の指導力を高め、幼稚園教育の充実振興を図る。

② 主催

福島県教育委員会
福島県公立幼稚園教育研究会

③ 会場

県北、県中、県南、相双、いわき、会津の六地区

④ 期 日

昭和55年10月1日、22日、28日、11月5日

⑤ 研究主題

幼児がいきいきと活動し、一人一人が自己充実するには幼児の発達をどうとらえ、どのように指導したらよいか。

⑥ 参加者 749名（6地区合計）

(2) 幼稚園教育課程研究発表大会

① 目的

昭和55年度幼稚園教育課程都道府県研究集会の研究成果を発表交換し、幼稚園の教育課程の実施に伴う指導計画の作成及び指導上の諸問題を全国的規模において研究協議し、幼稚園教育の振興充実を図る。

② 主催 文部省

③ 期 日 昭和56年2月4日～6日

④ 会 場 総 会

分科会、オリンピック記念青少年総合センター

⑤ 参加者 8名

(3) 幼稚園教育実技講習会

① 目的

幼稚園教育要領の中から「健康」領域について実技に関する研修を行い、その指導力を高め、幼稚園教育の充実振興に資する。

② 主催 文部省、福島県教育委員会

③ 会 場 福島大学教育学部

④ 期 日 昭和55年7月28日～8月3日

⑤ 受講者 63名

⑥ 内 容

教職に関する専門科目

付与単位 保育内容の研究（健康） 1単位

⑦ 講 師

福島大学教育学部教授 西久保 礼 造

(4) 幼稚園教育指導者講座

① 目的

県内幼稚園の指導的立場にある教員を対象に幼稚園教育の内容、方法について研修を行い、その指導力を高め、幼稚園教員の資質の向上を図る。

② 主催 福島県教育委員会

③ 会 場 福島県教育センター

④ 期 日 昭和55年8月11日～13日

⑤ 受講者 96名

⑥ 内 容

講義及び演習

⑦ 講 師 福島大学教育学部教授 西久保 礼 造

〃 助教授 河 野 義 章

(5) 東部地区幼稚園教育指導者講座

① 趣 旨

幼稚園における教育課程及び指導上の諸問題について講義、研究協議等を通して指導主事並びに指導的立場にある園長、教頭及び教諭の指導力を高め、幼稚園教育の改善充実に資する。